

ダブルポートカバーシステムのはなし（2）

「2組の穴（ポート）と蓋（カバー）」

居住空間と特殊空間を区分するものを**隔壁**と呼ぶこととします。具体的に、人が**防護服**を着て特殊空間に入る場合を考えてみましょう。人が隔壁を通過するためには**穴**が必要であり、その穴には**蓋**が必要となります。同様に、人が防護服に入るために防護服にも**穴**が必要で、防護服の穴にも**蓋**が必要となります。整理しますと、隔壁の穴と蓋、防護服の穴と蓋という4つの要素の組み合わせとなります。穴には蓋がピッタリと嵌る“**ポート**”を設けるものとし、蓋を“**カバー**”と呼ぶことにします。すなわち、ポートにカバーが嵌るということになり、これが隔壁側と防護服側に合計2組あるので“**ダブルポートカバー**”となります。

居住空間の人が防護服を着て特殊空間に入る場合に話をもちます。図1 Aは隔壁と防護服が結合状態、すなわち2つのポートが結合状態であり、同時に2つのカバーも結合状態で取り外してあります。図1 Bは人が防護服の中に入り、結合したカバーを結合したポートに嵌め込んだ状態。図1 Cは隔壁ポートと隔壁カバー、防護服ポートと防護服カバーがそれぞれ結合して防護服を隔壁から切り離した状態で、特殊空間の中を歩き回れる状態です。退出の場合はこれらの逆の手順を行えばよいこととなります。なお、呼吸ための空気供給装置は図では省略してあります。また、これらの結合、切り離し操作は、防護服を着る本人が行うことは困難ですので、居住空間に居る別の人が行うこととなります。

